

授業科目名	相談援助実習	科目コード	K1504P10
英文名	Practical Training in Social Work II		

科目区分	子ども育成の相談・援助
------	-------------

職名	教授 教授 講師	担当教員名	村上 満 相山 馨 義基 祐正
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	集中講義	時限	集中講義
開講時期	4年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>ソーシャルワークに係る知識と技術について具体的かつ実践的に理解し、ソーシャルワーク機能を発揮するための基礎的な能力を習得する。 実習を振り返り、実習で得た具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる総合的な能力を涵養する。</p>		
-------	---	--	--

キーワード	職場実習	職種実習	ソーシャルワーク		
-------	------	------	----------	--	--

到達目標	機関・施設・事業所の目的及び機能等について、実地の体験を通して理解する（35%）				
	個別的なかわりや集団における活動等での観察及び実践を通して、利用者の生活や発達の特徴を理解する（35%）				
	職員（社会福祉士等）の基本的な職務内容や役割、他の職員との連携などについて、現場体験を通して理解する（30%）				

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践	

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第3回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第4回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第5回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第6回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第7回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第8回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第9回	学外	
	【予習】	
	【復習】	

第10回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第11回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第12回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第13回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第14回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第15回	学外	
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	
第17回		
	【予習】	
	【復習】	
第18回		
	【予習】	
	【復習】	

第19回	【予習】	
	【復習】	
第20回	【予習】	
	【復習】	
第21回	【予習】	
	【復習】	
第22回	【予習】	
	【復習】	
第23回	【予習】	
	【復習】	
第24回	【予習】	
	【復習】	
第25回	【予習】	
	【復習】	
第26回	【予習】	
	【復習】	
第27回	【予習】	
	【復習】	

第28回		
	【予習】	
	【復習】	
第29回		
	【予習】	
	【復習】	
第30回		
	【予習】	
	【復習】	
第31回		
	【予習】	
	【復習】	
第32回		
	【予習】	
	【復習】	
第33回		
	【予習】	
	【復習】	
第34回		
	【予習】	
	【復習】	
第35回		
	【予習】	
	【復習】	
第36回		
	【予習】	
	【復習】	

第37回		
	【予習】	
	【復習】	
第38回		
	【予習】	
	【復習】	
第39回		
	【予習】	
	【復習】	
第40回		
	【予習】	
	【復習】	
第41回		
	【予習】	
	【復習】	
第42回		
	【予習】	
	【復習】	
第43回		
	【予習】	
	【復習】	
第44回		
	【予習】	
	【復習】	
第45回		
	【予習】	
	【復習】	

第46回	【予習】	
	【復習】	
第47回	【予習】	
	【復習】	
第48回	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標項目 1 ~ 3 は、本学の実習評価票（16項目）にもとづいて、実習指導者が評価する。（100％）		
使用資料 <テキスト>	白澤政和・米本秀仁編 『社会福祉士相談援助実習』中央法規	使用資料 <参考図書>	ミネルヴァ書房編集部編『社会福祉小六法』 ミネルヴァ書房
授業外学修等	上記時間外においても、予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。 児童・障害者・高齢者・ひとり親・生活保護・地域福祉など、日々の新聞・テレビなどに注目しておくこと。 *原則として、3月の第1土曜日を帰校日とする。		
授業外質問方法	メール(murakami@tuins.ac.jp)で質問してください。常に、報告、連絡、相談に心掛けること。		
オフィス・アワー	木曜・3限 E709村上研究室		